



分水児童館「童楽夢」だより



燕市分水児童館「童楽夢」令和2年3月1日

——いっしょに遊ぼう——

……………関わった多くの方に感謝の気持ちをこめて……………

本年度最後の月になりました。子ども同士や親子、おじいちゃんおばあちゃんと一緒に遊びに来た乳幼児や小学生、ダンスサークルなど赤ちゃんから大人までいろんな年代の人の利用がありました。その中でけがや事故がなかったのは、皆さんが譲りあったり、思いやったり、状況を把握して遊びや活動をしていた為です。ありがとうございました。また、子どもスタッフ、ボランティア、手づくりの会や児童館イベントなどに協力くださった方などたくさんの方に支えられ、協力し合い1年間過ごせたことをうれしく思います。

たくさんの方に出会い 人は人の中で育ち、人を支えるのも人、ゆえにたくさんの方の手と目と心で子どもたちを見守っていくことがとても大切なことだと感じています。ゆえに、これからも地域の中の児童館として、安心して子どもや大人が集い交流できる施設であるよう、お家の方や地域のみなさまと共に見守っていきたいと思います。

……………1年間ありがとうございました。来年度もよろしく願いいたします……………



分水児童館「童楽夢」



またひとつ大きくなる子どもたちへ……「みんなちがってみんないい」……

今までなれ親しんだ友達や場所との別れと一つ大きくなることへの期待と不安で複雑な心境でしょう。あなたと同じ人間はいないのです。自分を大切に仲間も大切に！お互いが一人一人の違いを認めあえる関係であってほしいと思います。そしてより多くの方に出会いたくさんのことを学んでください。

あなたの周りには「優しく見守っている大人」「助けてくれる大人」がいます。「嬉しい時」「悲しい時」「困った時」「疲れた時」顔を見せてくださいね。児童館はあなた達の成長をずっと見守りエールを送っています。

お知らせ…お笑い紙芝居&バルーンショー

日時:3月27日(金) 10時45分~11時45分

お笑い芸人金子ボボさん(NAMARA)によるショーです。

参加費:無料(興味のある方はどなたでも参加できます。当日直接児童館にお出で下さい)

※中止になりました。




——たくさんのお礼——

ポケットティッシュをそっと寄付して下さっている方、ペットボトルキャップを持って来て下さる方、遊具やバザー品を寄付して下さった方々ありがとうございました。





 入園にむけてのいろいろな準備が進んでいるようです。子どもお家の人も喜びや期待や不安などいろいろな感情が入り乱れている時期だと思えますが、必要以上のプレッシャーをかけることなく新しい生活に入れるように、親子で心の準備をしながら毎日の生活を丁寧に過ごしていきましょう。子どもたちは不安になると、ぐずったり今まで出来ていたことが出来なくなったりします。それによってママたちも困ることや不安がいっぱい出てくるかもしれません。でもその不安や赤ちゃん帰りをしっかり受け止め「抱っこしておんぶして、大丈夫だよ」のメッセージを送ってあげましょう。「赤ちゃん帰りは成長のための後退」であり大事なこと！必要なこと！です。「ママ！ママ！」「おかあさん！おかあさん！」とまとわりついている今を大事に二度とないこの時期を親子でゆったり過ごしましょう。（入園に向けての準備についてのプリントがありますのでご利用ください）



子育て支援センターは、保護者の皆様とともに子どもたちの成長を見守り、子育てを応援していきます。相談事業も行っていますので入園後も引き続きご利用下さい

「成長を祝う会」・・・3月19日(金)10時50分～

振り返るよりも日々成長する子ども達の姿に目がいってしまいがちですが、生まれた時の子どもを振り返ったり、その時のママやお家の人たちの思いを振り返ったりして、今の子ども達の心と体の成長、大人自身の成長や変化に気づいたり感じたりする時間にしましょう。そしてそれをこれからの子育てにつなげていきましょう。

児童クラブ



毎年この3月は子ども達の成長を強く深く感じます。高学年が中心になり学習や遊びを引っ張ってくれ、学習の時には上の学年の子どもが率先して教えることが当たり前になっていました。遊びでも仕切ったり、トラブルを解決したり下の子ども達の憧れだったり、良くも悪くもいろいろな意味でのお手本になっていました。その存在はとても大きなものでした。他の子ども達もその学年なりの成長を見せてくれています。1年生は「くたびれた！」と帰って来ていたのですが、今は下校の道々ちょっとしたやんちゃも出来るくらい余裕が出てきているようです。2年生以上の子ども達は、子ども同士で役割や順番を決める時など、話し合いの中で譲り合い尊重し合っている場面を見聞きできるようになってきています。反面、良いことばかりではなくどの学年の子どもにも見られることですが、ちょっと悪ぶって見せたり、乱暴な言葉を使ったりすることがカッコイイと勘違いしている子もいます。そんな時は、一人前意識を尊重しつつ、その子のちょうど良い加減の言葉でたしなめたり考えさせたりしています。それは、大人が一方向的に叱ったり指示をしたりするのではなく、子どもが自分で考え工夫し行動し、良いこと悪いことを自分で気づいて修正する力を身につけてほしいと思っているからです。

今まで中心になり引っ張って来てくれた6年生の子ども達ももうすぐ卒会です。1年からの成長を思い返し大事なこの時期に、その心と体の成長を見守れたことをうれしく思います。これからもたくさんの人と出会い心も体もさらに大きく成長することを願っています。

2月のおやつ ……恵方巻(カツ巻)、ホットドック、ピザ、ホットドリンク、ジョア、ミルージュ、オレンジジュース

ヨーグルト、マシュマロ、こんにやくゼリー、バームクーヘン、ザラメせんべい

節分の日に食べた恵方巻ですが「苦手！」と言っていた子ども達も、促され嫌々口にすると「以外とおいしい！」と食べきったりおかわりをしたりしていました。今年は雪がなく暖かい日が続いていますが、子ども達はホットドリンクが好きで、ゆったりお茶会?を楽しんでいました。

